

2010年度

科目名	英語学演習2		
担当教員	田畑 智司		
配当	英語3	コード	14370
開期	後期	講時	月曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	英語のスタイルを解き明かす(応用編)		
目的と概要	<p>聞、広告、小説、ビジネス文書、公文書、Eメール、ブログ、大統領就任演説、ホワイトハウスの記者会見、製品発表キーノートスピーチ、などなど様々なジャンルの英語を分析対象に、言語学と情報科学の知見を応用して、いかなる英語のスタイルが選択・使用されているか、また、その理由や、効果はどのようなものかを感じ取る鑑賞眼を養う。</p>		
成績評価法	授業時のプレゼンテーション・レポート(50%)、学期末試験の成績(50%)により評価する。		
テキスト	Sebastian Hoffmann, Stefan Evert, Nicholas Smith, David Lee, Ylva Berglund Prytz, <i>Corpus Linguistics with BNCweb—a Practical Guide.</i> Peter Lang, 2008. ISBN 978-3-631-56315-1		
参考書	筧 寿雄(監訳)、石川 慎一郎(訳)、広野 由美子(訳)、瀬良 晴子(訳)『小説の文体—英米小説への言語学的アプローチ』(研究社)		
履修に当たっての注意・助言	輪番制の発表は2～3人のグループ単位で発表を行ってもらうので、あらかじめ誰とグループを組むか考えておいてもらいたい。なお、欠席が5階以上ある場合は単位認定しないので、無駄な欠席をしないよう努めてもらいたい。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. スタイルとアイデンティティ 2. 著者推定論1 3. 著者推定論2 4. スタイルと言語使用域1 5. スタイルと言語使用域2 6. 新聞のスタイル 7. 学術文書のスタイル 8. サイバースペースのスタイル (eメール、ブログ、etc.) 9. 説得術としてのスタイル1 (演説) 10. 説得術としてのスタイル2 (製品発表会) 11. 批評的 (批判的) 談話分析1 12. 批評的 (批判的) 談話分析2 13. 小説のスタイル 14. 創造的言語使用を鑑賞する 15. 総括 			